

# エーバーファル 5

Überfall

清水らくは

Rakuba Shimizu

白菜

白菜の値段が下がる頃  
いつも君のことを思い出す  
たった数日のこと

白菜がおいしくなるまで  
待つ時間が  
一番幸せだった

騙されるのは  
幸福だ

騙されるために  
生きている

実はそれほど白菜は好きじゃない  
きつと君も騙されてくれたんだ

実はそれほど知りたかったわけじゃない  
時間が愛おしかったんだ

必然的に終わっていくものを

受け入れた時

終わっていくことさえ

願望になる

君のように白菜をおいしくできない  
そんな時間の中で

今も誰かをだます君を  
想像すると楽しい

三角の日々

デコポンに一步足りない存在でデコポンよりも愛されてみる

船着き場日向ぼつこの猫二匹 いてもいいかな人間一匹

釣り人が指さす先にシロイルカあなたの笑顔がまずは幸福

太陽光発電パネルが美しく並ぶ様子が見どころだった

がんと太い橋ができつつある場所で光る私の小さな時計



刈り残された半分  
音だけ聞こえる新幹線  
よく見る光景と  
感じているならば  
前に見た時を  
思い出せるのか  
問い続けるほどの  
ことではないけれど

ユーバーファル 5

2017年12月1日発行

発行者 清水らくは

連絡 [rakuha@hotmail.com](mailto:rakuha@hotmail.com)

使用フォント

MS ゴシック

MS P ゴシック

おつとめフォント

Segoe Print

Mistral

うずらフォント